

令和5年度 第5回「北九州市健康づくり懇話会」議事要旨

1 開催日時

令和6年1月29日(月) 18:30~19:15

2 開催場所

北九州市総合保健福祉センター(アシスト21) 2階講堂

3 出席者等

(1) 構成員

池本構成員、◎伊藤構成員、小畑構成員、河野構成員、木庭構成員、筒井構成員、永田構成員、永野構成員、長濱構成員、濱寄構成員、平川構成員、藤野構成員、古市構成員、松木構成員(50音順・敬称略、◎:座長)

(2) 事務局

保健福祉局、総務局、子ども家庭局、教育委員会

4 懇話会経過及び発言内容(要旨)

【次期プラン素案の市民意見提出手続き(パブリックコメント)結果について(最終案) について】

健康づくり懇話会で議論いただいた内容やご意見を基に作成した(仮称)第三次北九州市健康づくり推進プラン素案及び概要版に対する市民意見の募集結果について報告を行った。

○意見募集期間 令和5年12月20日(水)から令和6年1月19日(金)まで

○意見提出者 20人、提出意見数 46件

○意見の内訳 「第4章 計画の目標と施策」に関するものが最も多く28件
その中でも、「社会環境の質の向上に関するもの」が15件

○意見の反映状況 「今後の参考とするもの」が33件、「すでに掲載済み」が7件、
「追加・修正」が4件、「追加・修正なし」が2件

○素案からの修正内容

①文化芸術基本法のとおり、「文化」→「文化芸術」に修正

②自分の血圧を知る方法について、「まずは健康診査の場も含めて、様々な血圧を測る機会を通じて、自身の血圧をしていただきたい」旨を追記

③3つの健康課題に対する市民の行動目標について、「高齢世代の認知症予防と介護予防」も含めた内容に修正

④基本目標の3 ライフコースアプローチの主な取組みの欄に、後期高齢者健診の受診勧奨及び保健指導の実施を追加

⑤その他、大目標 健康寿命の目標値をわかりやすく、具体的な数値を記載

⇒本最終案について、構成員の異議なし。

【今後の取組みの方向性についてのご要望やご意見】

各構成員に今後の取組みの方向性についてのご要望やご意見について一言ずついただいた。

ご要望

- 幼児からの取組みや、障害がある方にも目を向けた健康づくりの取組みを実施していただきたい。
- 市の取組みや事業を個人や個別に当てはめるのは難しいので、健康づくりのモデル(例：50代子育て世代の女性の健康づくりのプラン)の様なものを指し示していただけたら、市民がより健康づくりに活かせるのではないかと感じた。
- 自然に健康になれるまちづくり(自然とウォーキングや身体活動を促す環境づくり)の実現のため、行政には頑張ってください。

ご意見

- 会議に参加することで、北九州市の健康に関する現状や自分自身の健康のことに目を向ける機会が多くなった。
- 多職種連携がとても大切だと感じた。
- 「フッ化物洗口」や「がん検診受診率向上への目標値」を示してくれたので良かった。
- 個人の社会参加や外に出ることを促すよう、周りに声掛けを行っていききたい。
- 様々な場面で本プランの周知と、健康づくりへの取組みの啓発を図っていききたい。また、このプランを大いに活かして、活動していききたい。
- 目標がかなり高い数字になっているので、目標達成のために連携・協力してやっていききたい。
- 個人はもとより、経済を動かすには、幸福感や自分たちが生きている価値というのが土台に様々な活動が起こる。本プランの目標値は高いけども、どう近づけていくのか、本腰を入れてやっていかなければならない。